

## コミュニケーションってなんだろう

ひとひとあいだいしきもしょうぼうと  
人と人の間で、意思や気持ち、情報などをやり取りすることだよ。

はなことばとせつしゅわひつだんつたこと  
話し言葉でやり取りできないときは、手話やイラスト、筆談などで伝える事もあるよ。

### 知ろう!障がいにかかわるマーク

しょうがいの人が利用しやすい施設であることや、様々な障がいについて分かりやすく

ひょうじ  
表示するためのマークがあります。

#### 国際共通マーク



しょうがいしゃ  
障害者のためのマーク



しかくしょうがいしゃ  
視覚障害者のためのマーク

#### 聴覚障害者マーク



みみ  
耳マーク

#### 外から見えない障がいなど



ハート・プラスマーク



ヘルプマーク



オストメイトマーク



ほじょけん  
補助犬マーク

#### 補助犬啓発

#### 山口県独自



サポートマーク

#### 自動車につける



しんたいしょうがいしゃひょうじ  
身体障害者標識



ちょうかくしょうがいしゃひょうじ  
聴覚障害者標識



こうれいうんてんしゃひょうじ  
高齢運転者標識



# あいサポート運動<sup>うんどう</sup>※

～うべ“あいサポート”キッズになろう～



うべ“あいサポート”キッズ

年 組 名前

やまぐちけん しょうがい ひと い い かつやく ちいきしゃかい じつげん しょうがい たい りかい ふか  
※山口県では、障害の人が生き生きと活躍できる地域社会を実現するため、障害に対する理解を深め、  
ちょっとした手助けや配慮を実践する「あいサポート運動」に取り組んでいます。

## うべ“あいサポート”キッズとは

しょうがいのある人もない人も、おたがいが助け合う心をもって、  
行動する子どもたちのことだよ。

※宇部市社会福祉協議会ですすめているよ。



## うべ“あいサポート”キッズってなんだろう

お友達やしょうがいのある人のことをみなさんがよく知っていたら、その人が困っている時にみなさんが何かできるかもしれないよ。学校やまちの中で、相手のことを考えて自分にできるお手伝いをするこゝで、困っている人は助かるよ。困っている人を気にかける気持ちも大切だよ。みんなの行動で、だれもが笑顔で楽しく暮らせるお手伝いができるよ。

## 困るってなんだろう

たとえば

- ・転んでケガをしたとき、ケガの痛さと転んだはずかしさ。
- ・車いすを使っているときに大きな段差があって登れない。
- ・むずかしい言葉を言われ、よく理解できなかった。
- ・体がだるいけど、友達から「鬼ごっこしない？」とさそわれた。
- ・忘れものをしたり、約束も忘れてたりすることがある。



※色々困ることあるよね、みんなのお手伝いや心づかいで、きっと困った人が

笑顔になれるよ。まずは、相手のことを知ろう。

## 相手の気持ちになってみよう

ポイント

- ①もし自分が困ったら、どうしてほしいか考えてみる。
  - ②相手がどうしたらよろこんでくれるか考えてみる。
- みんな同じじゃないよ（たとえば・・・）



子どもが好きな食べ物第1位のカレーライス、辛口のカレーライスが好きな人もいるし、甘口のカレーライスが好きな人もいるよね。同じ好きでもちがうところもあるね。だから自分の思いを押し付けなくて、相手のことを考えてみよう。

## お手伝いできるかな

自分がお手伝いできるか考えてみよう。

不安があるときは近くの大人に声をかけ助けをお願いしよう。

## 困っていそうな場面を見かけたら

相手と同じ気持ちになって、「何か困っていませんか」「お手伝いできることはありますか」と一声かけてみよう。

ちょっと勇気がいるかもしれないけれど、思い切って声をかけてみよう。

## だれとでもなかよくなれるかな

困っている人に声をかけることができれば、きっとみんなはだれとでもなかよ

くなれるはず。今日から君もうべ“あいサポート”キッズだよ!!

家族の方にもおたがいが助け合う心について教えてあげてね。

